

## みんなの 思いをつなぐ

# 令和8年度 予算

### いきいきと住み続けられる

### 心豊かなまちを目指して

2月16日、滝口区長は、令和7年度荒川区議会定例会・2月会議で、今後の区政運営の方向性と令和8年度予算の編成方針・重点事業を示しました。

全文は、荒川区議会YouTube公式チャンネル(右の二次元コード)で視聴できます。



問合せ 総務企画課企画係 ☎内線2111



## 明るい未来に向けて

区長就任以来、私はできる限り多くの現場や地域に足を運び、自分の目で現状を見るとともに、世代を問わず、区民の皆様が区政に参画する機会を創出してまいりました。そして、現場や地域、区民の声や思いを職員と共有し、議論を交わしたうえで政策の方向性を定め、職員のアイデアを活用して事業化する等、風通しの良い組織づくりに努めてまいりました。今後も、さまざまな困難、課題に直面することも想定されますが、希望のある明るい荒川区を作っていくために、情熱をもって、着実に区政を前に進めてまいりたいと考えております。

今、世界に目を向けると、各地での紛争は終結せず、国際情勢は混迷を深めています。それに伴うエネルギー・原材料

価格の高騰や円安による輸入コストの増加は、国内の長期間にわたる物価高騰を招き、区民生活に大きな影響を及ぼしています。また、都内においては依然として人口が増加傾向にある一方で、さまざまな業界で人手不足等が発生していることから、国内における社会構造的な課題と荒川区の実態を十分踏まえたうえで、区政のかじ取りを的確に行っていく必要があります。

令和8年度の予算案は「みんなの思いをつなぐ予算～いきいきと住み続けられる心豊かなまちを目指して」と位置づけ、施策を具体化したものです。「子育て」「教育」「福祉」「健康・医療」「防災・防犯」「まちづくり・環境」「地域活性化・魅力発信」「計画推進のための取り組み」という多岐にわたる分野がある中で、喫緊の施策には優先的に予算を配分し、役割を果たした施策は見直す等、

行財政の効率化を図り、幅広く区民の皆様の笑顔と心豊かな生活につながる施策に重点を置いた予算となっています。

施策を着実に実行していくうえでは、限られた財源と人材を必要とところに集中的に投入していく必要があります。そこで、これまでも増して効率的・効果的な執行ができるよう、大規模な組織の再編を行うと同時に、各部署が連携して事業を実施していく意識を高め、施策を推進してまいります。

現在、区に関係するさまざまな方々・団体からご意見を頂戴しながら、区の将来像を定める基本構想の策定を進めています。荒川区らしさと強みを活かすため、「世代」「地域」「みんなの力」の3つをつなげ、さらに区民や区に関係する皆様の「思い」をつなげながら、荒川区に愛着と誇りを持ち、安心できる快適な地域づくりに向けて知恵を絞ってまいります。(要旨)



2・3面で、令和8年度予算案を紹介します ▶▶